

研究所だより 9月号

くろしお

発行:黒潮町教育研究所

幡多郡黒潮町佐賀1092番地1(黒潮町教育委員会内)

TEL 0880-55-3190 Fax 0880-55-3850

Email: kuroshio-l@kochinet.ed.jp

URL: http://www.kochinet.ed.jp/kuroshio-l/

暑い暑い夏も台風と共に去り、学習・運動に燃える秋がやってきました。夏季休業中には先生方も多くの研修に参加されたことでしょう。夏の収穫を実践に活かす時が来ました。運動会や陸上記録会、音楽祭に部活動子どもたちにとって活躍の場がいっぱいの2学期。たくさん達成感を味わい、充実した2学期になりますように…。

夏休み研修報告

学力向上委員会学習会 7月25日(木) 佐賀中学校

国語: 公開授業「日本の子どもたちと、世界の子どもたち」(説明文)
講演 「国語の宝箱～説明文」

授業: 講演 筑波大学附属小学校 二瓶弘行先生

今年で3回目となった二瓶先生をお招きしての国語の学習会、今回は『説明文の美しいしくみ』について学ぶことができました。学年に応じて説明文の仕組みをどのように教えるか、教師がいかにしくみをしっかりと捉え教えていくか、説明文を指導していくポイントを確かめることができたのではないのでしょうか。アンケートにも「早速実践に活かしていきたい」と多くの方が書かれていました。

来年度は少人数の学校で、『学年に応じた物語の読み取らせ方』についての学習会に…というお話もできました。



学級づくりリーダー養成研修会 8月5日ふくし交流プラザ
「鹿島真弓先生に学ぶ温かい学級づくり」

高知大学 准教授 鹿島真弓先生

＝学級経営の理論と実践

～学級経営におけるルール作りとリレーションづくり～

校内研の企画・運営に関する講義や演習、教師の指導力チェックやエンカウターの演習を行いました。学級づくり・仲間づくりのためのエンカウターもたくさん教えていただきました。楽しみながら友達・自分を知る機会も作れるエンカウターです。興味のある方はご連絡ください。

【黒潮町の学級づくりリーダー】

中平 香先生 (伊与喜小)

平林 美和子先生 (田ノ口小)

明神 通恭先生 (大方中)

山本 博之先生 (大方中)

橘 学先生 (佐賀中)

中屋 光代 (佐賀小・教育研究所)

この夏もいろいろな研修に参加させていただきました。「学級づくり・教科外教育(特別活動)・算数科研修・教育相談・学力調査の活用」など…。

全ての研修を報告することはできませんが、資料をたくさんいただいてきていますので、必要な方はお問い合わせください。



新しいALTがやってきました

佐賀地域のALTさんが変わりました。

名前は『Avril(エイブリル)』 ニュージーランド出身です。詳しい自己紹介は学校に行った時に…。大方地域にも10月後半から1回は訪問するように計画しています。日本のことはまだあまりわかりませんが、好奇心旺盛、いろいろなことを教えてあげてください。学校行事なども誘ってくださいね。どうぞよろしくお願いします。



第3回学力向上委員会の報告

平成25年9月3日(火)

あかつき館

標準学力調査の分析、活用について

協議内容

- 1, 標準学力調査の分析、活用について
- 2, 子どもたちの保障したい力についての協議
- 3, 力だめしテストの問題について
- 4, その他
 - 第2回学力向上委員会のまとめ
 - 事業執行費について
 - 第4回学力向上委員会について

- 別紙資料にて報告(教育研究所より)
 - ◆国語「話す・聞く」「書く」が課題
 - ◆算数・数学 記述問題に無回答が多い
 - ◆活用力特に**表現力**が弱い
 - ◆正答率が低い児童生徒
- 各校の分析結果を報告

子どもたちに保障したい力についての協議

今回は中学校の国語・
数学の先生にも参加
していただきました。

- 国語・算数数学のグループに分かれ協議
 - ・黒潮町の課題
 - ・その原因となっていることは
 - ・今後の取組について



国語

課題

- ◆問題の意図を読み取れていない
- ◆条件を捉えて答えることができない
- ◆表現の固定化・多様な表現ができない
- ◆考えながらイメージ深く読めない

原因

- ◆必要なもの必要でないものの選択ができていない。
- ◆書かせっぱなし、推敲が不十分
- ◆低学年からの積み重ね、つける力の曖昧さ
- ◆教科書と生活の関連の弱さ

今後の取組

- ◆読書の充実(活字に慣れさせる・読書内容の充実)
- ◆手本を示す(新聞・友達の作品)
- ◆テーマや条件に基づき書く練習
- ◆書くことに慣れさせる
- ◆書くことの必要性を伝える

黒潮町として取り組むことを話し合いました。各校の課題に応じてより具体的な方策を検討し取り組まれた成果を、4回・5回の学力向上委員会で紹介していただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

算数・数学

課題

- 【小学校】
 - ◆問題を読み取る力(最後まで読まない)
 - ◆問題のイメージがつかめていない
 - ◆言葉で説明する力が弱い
- 【中学校】
 - ◆記述問題に無回答が多い
 - ◆問題イメージが持てていない

原因

- 【小学校】
 - ◆必要条件のみの問題が多いので深く読まずに解いてしまう
 - ◆教師が説明を足してしまう
 - ◆体験不足
- 【中学校】
 - ◆記述問題初めから諦めている生徒が多い
 - ◆学習風土が確立できていない

今後の取組 ☆授業改善

- 【小学校】
 - ◆算数的活動を多く取り入れ量感を身につけさせる
 - ◆最後まで児童・生徒の言葉で説明させる
 - ◆多くの条件から条件を選択して解く問題に取り組ませる
- 【中学校】
 - ◆考えを説明する活動を仕組む
 - ◆学習意欲が高まる環境づくり